アーカイブ新聞　（2013 年 6 月 18 日　第 679 号）

国立天文台・天文情報センター・特別客員研究員　中桐正夫

＊ジャコビニ・ツィナー彗星が撮影された 15 枚の乾板発見

国立天文台旧図書庫で古い天体写真乾板が見つかり、2008 年に発足した天文情報センターアーカイブ室でその整理を分担して行っている。筆者は旧図書庫で発見される天体写真以外の雑乾板・フィルムなどの整理を引き受けてきた。

今回収蔵したものは、ジャコビニ・ツィナー彗星と思われる天体を撮影したと思われる写真乾板 15 枚である。これらが入った箱が写真 1 である。

写真 1

この箱は、シートフィルムの箱でどこにも何も書かれていない。箱の入っていた乾板を整理して表にしたものが表 1 である。

	日付	Object	No.	Exp B	Exp E	U.T.	
1	19720719	P/G-Z	KJ.72047	3h32.0m	3h38.0m	18.77431 U.T.	
2	19720816	P/G-Z	KJ.72065	3h45.0m	3h50.0m	15.78299U.T.	No.1
3	19720816	P/G-Z	KJ.72066	3h52.0m	3h57.0m	15.78785U.T.	No.2
4	19720816	P/G-Z		4h00.0m	4h05.0m		No.3
5	19720919	P/G-Z	KJ.72077a	3h16.0m	3h26.0m	18.76458U.T	
6	19720919	P/Giacobini-Zinnen	KJ.72077b	3h27.0m	3h37.0m	18.77222U.T.	
7	19720921	P/Giacobini-Zinnen	KJ.72080	4h21.0m	4h27.0m	20.80833U.T.	
8	19720922	P/G-Z	KJ.72086	4h35m15s	4h40m15s	21.81788U.T.	
9	19721003	P/G-Z	KJ.72101	3h14.0m	3h34.0m	2.76319U.T.	
10	19721007	P/G-Z	KJ.72106	2h45.0m	2h58.0m	6.74306U.T.	
11	19721007	P/G-Z	KJ.72107	2h58.0m	3h13.om	6.75382U.T.	
12	19721105	P/G-Z	KJ.72142	04h28.0m	4h38.0m	5.481458U.T.	
13	19721108	P/G-Z	KJ.72149	4h36.0m	4h46.0m		
14	19721202	P/G-Z	KJ.72177	26h56.om	27h10.0m		
15	19721202	P/G-Z	KJ.72180	28h2.05m	28h40.0m		

表 1

撮影された時期は、1972 年 7 月 19 日から 1972 年 12 月 2 日の約 5 か月間である。乾板に書かれた番号が KJXXXX と書かれていることから、コメットハンターとして知られた小島信久氏が撮影されたものと思われる。発見された 15 枚の写真を紹介する(写真 2～16)。

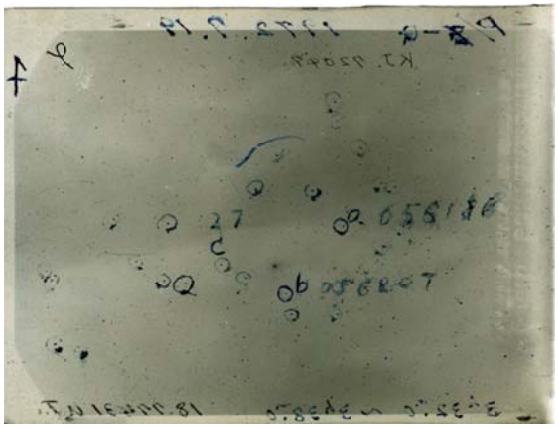

写真 2　KJ72047

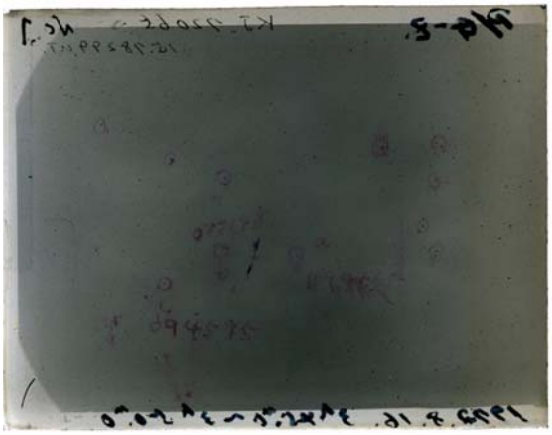

写真 3　KJ72065

写真 4　KJ72066

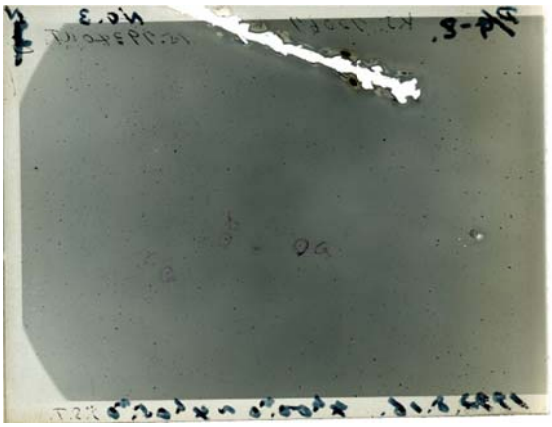

写真 5　NO. なし

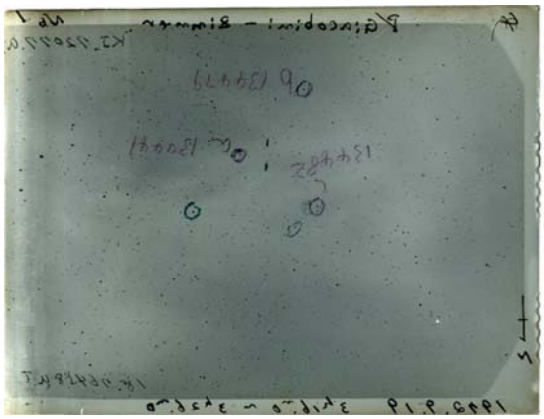

写真 6　KJ72077a

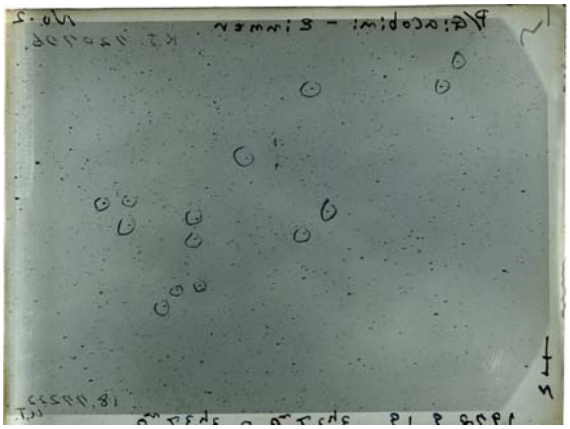

写真 7　KJ72077b

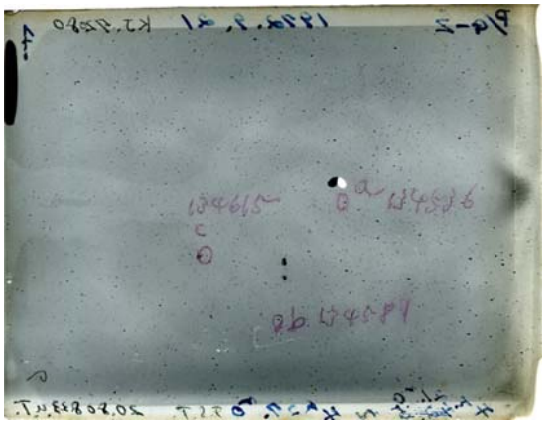

写真 8　KJ72080

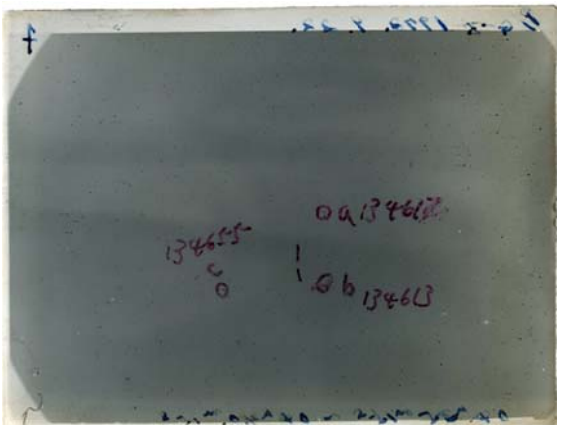

写真 9　KJ72086

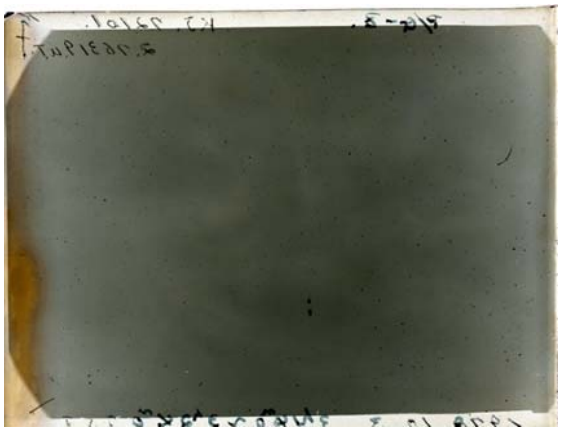

写真 10　KJ72101

写真 11　72106

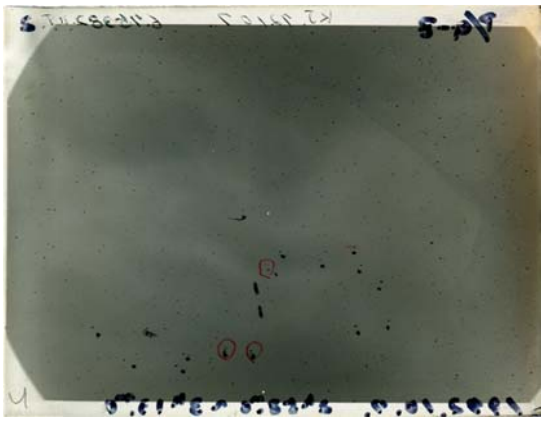

写真 12　KJ72107

写真 13　KJ72142

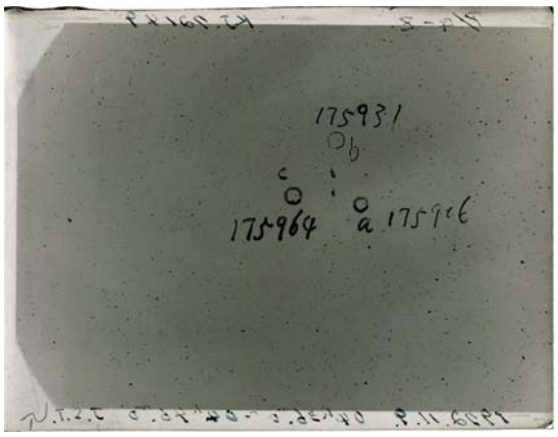

写真 14　KJ72149

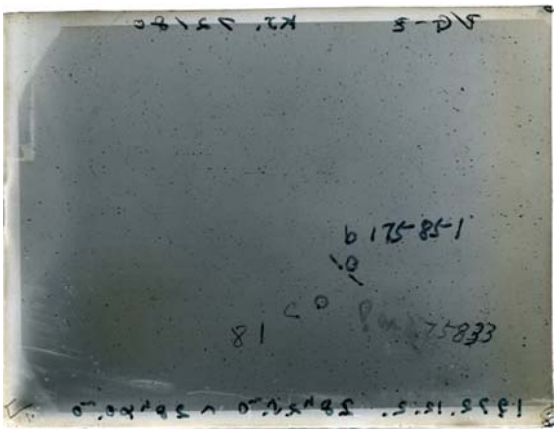

写真 15　KJ72177

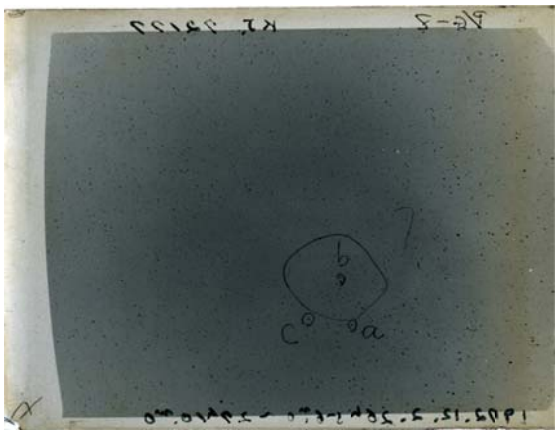

写真 16　KJ72180

これらの写真では、彗星が撮影されたことは分からないので、代表的な写真 KJ72066 を拡大してみる(写真 17)。

写真 17

また、乾板の様子を知っていただくためにKJ7277 b を拡大したものが写真 18 である。

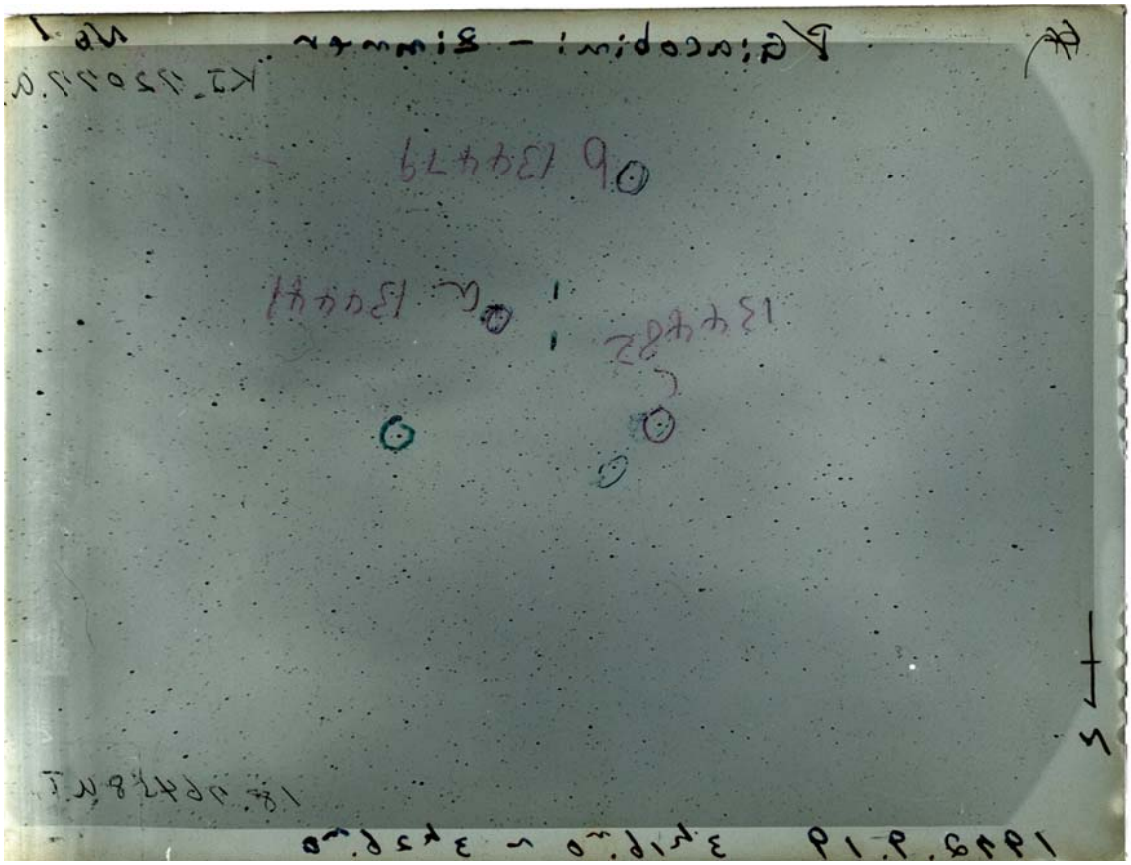

写真 18

写真 18 の彗星部分の拡大が写真 19 である。

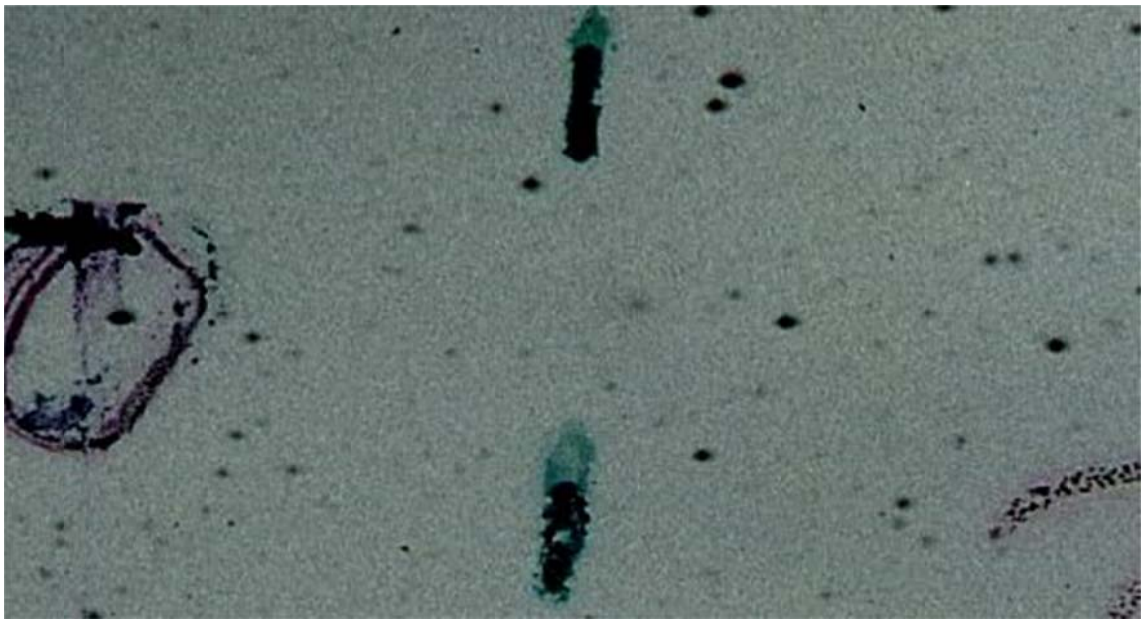

写真 19

写真 19 ではもはや彗星と同定することは非常に困難で、ポジションで決めたものであろ

う。一連の写真の最初の写真、KJ72047 の彗星部分の拡大が写真 20 である。

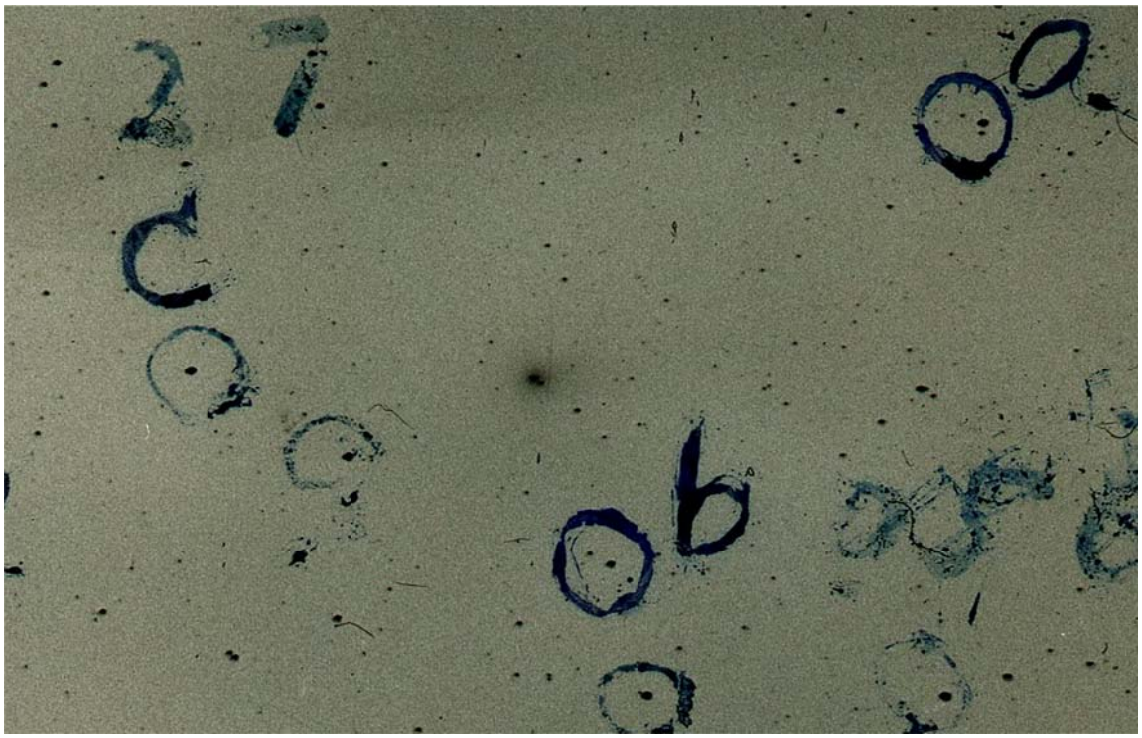

写真 20

このように、苦労された様子がしのばれる写真乾板が国立天文台に残されている。

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp